

平成27年7月期経営状況概要

(単位：千円)

項目	予算額	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	執行+支出負担	対予算比
8. 水道事業収益	2,718,378	192,733	792,896	29.2%	1,925,482		
1. 営業収益	2,295,737	188,996	776,953	33.8%	1,518,784		
1. 給水収益	2,260,332	188,339	774,520	34.3%	1,485,812		
2. 受託工事収益							
3. その他営業収益	35,405	657	2,433	6.9%	32,972		
2. 営業外収益	421,760	3,737	15,942	3.8%	405,818		
3. 特別利益	881				881		
9. 水道事業費用	2,436,738	74,351	266,927	11.0%	2,169,811	577,162	23.7%
1. 営業費用	2,121,988	74,313	266,697	12.6%	1,855,291	576,630	27.2%
1. 原水及び浄水費	420,983	27,724	93,714	22.3%	327,269	199,806	47.5%
2. 配水費	284,777	14,508	54,188	19.0%	230,589	103,441	36.3%
3. 給水費	101,504	11,007	36,768	36.2%	64,736	52,029	51.3%
4. 受託工事費							
5. 業務費	162,009	12,915	41,354	25.5%	120,655	150,972	93.2%
6. 総係費	148,288	8,159	40,672	27.4%	107,616	70,382	47.5%
8. 減価償却費	974,327				974,327		
9. 資産減耗費	30,100				30,100		
10. その他営業費用							
2. 営業外費用	293,027				293,027		
3. 特別損失	1,723	38	230	13.3%	1,493	532	30.9%
4. 予備費	20,000				20,000		
10. 資本的収入	3,006,208	978	7,781	0.3%	2,998,427		
1. 企業債	1,646,800				1,646,800		
2. 負担金・補償金	56,528	200	3,169	5.6%	53,359		
3. 補助金	541,847				541,847		
4. 出資金	745,967				745,967		
5. 加入金	15,066	778	4,612	30.6%	10,454		
9. その他資本的収入							
11. 資本的支出	4,071,062	14,458	14,458	0.4%	4,056,604	1,252,286	30.8%
1. 建設改良費	3,438,955	14,458	14,458	0.4%	3,424,497	1,252,286	36.4%
1. 取水施設整備費	761,076				761,076	4,590	0.6%
2. 導水施設整備費	188,460				188,460		
3. 浄水施設整備費	90,688				90,688		
4. 配給水施設整備費	2,395,707	2,438	14,458	0.6%	2,381,249	1,245,104	52.0%
5. 管理施設整備費							
6. 消防設備整備費	3,024				3,024	2,592	85.7%
2. 企業債償還金	632,107				632,107		
12. たな卸し資産購入限度額	61,481	5,142	10,822	17.6%	50,659	47,745	77.7%
①有収水量	8,069,200	659,934	2,727,249	33.8%	5,341,951		
②供給単価	280.12	285.39	283.99	101.4%	△ 3.87		
③給水原価	258.40	112.61	97.79	37.8%	160.61		
人件費	705,323	57,329	176,604	25.0%	528,719		
1. 収益的収支	674,567	55,289	165,231	24.5%	509,336		
1. 職員給与費	200,537	12,976	66,318	33.1%	134,219		
2. 特別職(報酬、賃金等)	474,030	42,313	98,913	20.9%	375,117		
2. 資本的収支	30,756	2,040	11,373	37.0%	19,383		
* 職員給与費	231,293	15,016	77,691	33.6%	153,602		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	8.9%	8.6%	8.6%				
2. 全職員	10.2%	10.0%	10.0%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
A. 固定資産	40,591,166	40,605,391	14,225	
*減価償却累計額	17,426,310	17,426,310		
B. 流動資産	3,022,987	3,167,978	144,991	
1. 現金預金	2,712,061	2,728,299	16,238	
2. 未収金	276,762	212,074	△ 64,688	
3. 貸倒引当金	△ 500	△ 500		
4. 貯蔵品	33,973	32,441	△ 1,533	
5. 前払費用・前払金	190	180,397	180,207	工事前払金等
6. その他		14,767	14,767	仮払消費税
D. 水道事業費用		253,195	253,195	
1. 営業費用		252,982	252,982	
2. 営業外費用				
3. 特別損失		213	213	
1. 借方合計=A+B+C+D	46,840,757	47,253,168	592,618	
E. 固定負債	10,686,104	10,686,104		
1. 企業債	10,368,059	10,368,059		
2. 引当金	318,045	318,045		
F. 流動負債	1,098,533	767,862	△ 330,671	
1. 企業債	632,104	632,104		H27年度償還元金
2. 未払金	394,775	18,115	△ 376,660	未払消費税含む
3. 前受金	77	63	△ 14	
4. 引当金	69,681	55,000	△ 14,681	・賞与引当金・修繕引当金
5. 資本的収入整理勘定	1,197		△ 1,197	
6. その他	699	62,580	61,881	
うち仮受消費税		58,791	58,791	
G. 繰延収益	8,983,550	8,990,989	7,439	
1. 長期前受金	8,983,550	8,990,989	7,439	償却資産に係る財源のうち、補助金、補償金・負担金・受贈財産等
* // 収益化累計額	3,226,604	3,226,604		
H. 資本金	6,026,688	6,027,885	1,197	
1. 自己資本金	6,026,688	6,027,885	1,197	・固有、繰入(出資)、組入
2. 借入資本金				=企業債元金→負債勘定へ
J. 剰余金	2,619,071	2,619,071		
1. 資本剰余金	22,900	22,900		・非償却資産にかかるもの
2. 利益剰余金	2,596,172	2,596,172		
K. 水道事業収益		734,446	734,446	
1. 営業収益		719,582	719,582	
2. 営業外収益		14,865	14,865	
3. 特別利益				
2. 貸方合計=E+F+G+J+K	46,840,757	47,253,168	412,411	

a. 供給単価(円、銭)	262.96	=給水収益÷有収水量	
b. 給水原価(円、銭)		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除く	
①実数値	92.76	=原価算入額÷有収水量	当月予算
②シミュレーション	242.27	原価算入額に減価償却費の「経過月数/12」を加えたもの	
c. 施設利用率	78.50%	=一日平均配水量÷施設能力	
d. 有収率	83.54%	=有収水量÷配水量	
e. 流動比率	412.57%	=流動資産÷流動負債	
f. 現金預金比率	355.31%	=現金預金÷流動負債	

*供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成27年 7月期 業務実績報告書(水道管理課)

一般事項

1 料金調定関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,604	122,629	122,200	121,612	429	1,017
2 調定量	m ³	655,706	2,710,334	2,689,300	2,701,491	21,034	8,843
3 調定料金(税抜)	円	174,387,667	717,148,393	701,900,000	711,758,894	15,248,393	5,389,499
4 口振加入件数	件	25,495	102,107	-	102,070	-	37

2 給水業務関係

項目	単位	A 当月期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
5 給水人口	人	83,680	-	84,381	△ 701
6 給水件数	件	30,530	-	30,288	242
7 開栓処理件数	件	213	1,224	1,250	△ 26
8 閉栓処理件数	件	199	946	974	△ 28
9 給水工事設計審査	件	66	234	314	△ 80
10 給水工事竣工検査	件	96	271	392	△ 121
11 経年メーター交換	件	193	672	1,597	△ 925
12 メーター口径変更	件	4	10	26	△ 16
13 月末停止件数	件	0	75	118	△ 43

3 料金徴収関係

項目	A 当期末未収額	B 収納率	C 前年同期未収額	D 収納率
14 当年度分	198,452,126 円	74.38 %	204,776,001 円	73.18 %
15 過年度分	5,708,257 円	96.94 %	5,654,720 円	97.05 %
16 全体(計)	204,160,383 円	-	210,430,721 円	-

4 給水装置工事指定業者

項目	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	6	16	12	13	9	8	14	5	102	114	216

5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計(落札件数/入札件数)		工事請負		設計業務		業務委託		物品購入		その他	
入札件数	47/47	13/13	19/19	7/7	10/10	3/3	8/8	3/3	10/10	0/0	0/0	0/0
契約締結	一般	1/0	1/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0
	指名	36/12	15/9	9/9	2/3	1/1	5/2	1/2	9/1	0/0	0/0	0/0
	随契	10/4	3/1	1/1	1/1	5/2	1/1	2/1	0/0	0/0	0/0	0/0
合計	47/16	13/13	19/10	7/3	10/3	3/8	8/3	3/10	10/0	0/0	0/0	0/0

※入札中止 当月 0件:累計0件/入札不調 当月 0件:累計0件/入札取消 当月 0件:累計0件/未契約 0件

6 竣工等検査

検査種類	累計	当月件数	内容
竣工検査	0	0	
中間検査	3	3	工事3件
合計	3	3	

7 主な行事・会議

会議名	日時	内容
部長等連絡調整会議	3日	7月期 事業打合せ等
事業調整会議	6日	第5回 部長等連絡調整会議復命、日程調整
経営分析会議	24日	6月期 経営概況、残高試算表、月報、監査復命
水道事業連絡会議	10日	第4回 業務報告、日程確認、業務打合せ等
料金徴収等管理業務委託会議	13日	第4回 業務報告、日程確認、業務打合せ等
安全衛生委員会	13日	第4回 行事計画、日程調整等
水道プースター会議	15日	第4回 事業報告等
給水拠点設置訓練	17日	第4回 消防防災センター
例月出納検査	27日	第4回 月例監査
指名委員会	9・24・29・31日	第7回・第8回・第9回・第10回
入札	9・24日	8件・5件
緊急メールの発出	-日	漏水6・浄水場関係 4

特記事項

1 7月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

ア 収益的収支

当期の給水収益は188,339千円(税込)で、6月期に比べて6,250千円の減で、予算執行率(累計)は34.3%(前年度33.5%)、対前年同月比(税抜)では6,013千円の減となっています。当期の営業費用は74,259千円の執行で、累計額は266,643千円で予算執行率(累計)は12.6%(前年度10.7%)となっております。前年同月比では13,177千円の増となっております。

イ 資本的収支

当期の収入は、工事負担金200千円、水道加入金が778千円、累計で7,781千円、予算執行率(累計)では0.3%(前年度0.5%)となっております。支出は、2,438千円で給水メーター整備費に389千円、事務費に2,049千円を執行し、予算執行率(累計)0.4%(前年度0.8%)となっております。

ウ たな卸し資産購入限度額

当期は、5,142千円で薬品に5,083千円、消耗品で59千円を執行しました。

2 今月の出来事

(1) 北上川の源流を訪ねる

第57回水道週間行事として7月12日(日)に北上川水系流域見学会を開催しました。応募していただいた30名の皆さんと、北上川の源流である「弓弭(ゆはず)の泉」、そして北上川の水質を守る「旧松尾鉾山新中和処理施設」を見学しました。北上川にまつわる話や処理施設の必要性の講話を聴き、登米市の水道にとって大変重要な川であることを再認識しました。



北上川の源流「弓弭の泉」



中和処理施設の説明を聴講

(2) 河川愛護団体感謝状贈呈式に出席

平成27年度河川愛護団体感謝状贈呈式が7月16日(木)に国土交通省北上川下流河川事務所で行われました。平成10年から水道週間行事として始めた「北上川クリーン作戦」が河川愛護として認められ、当初からの参加者である登米市管工事業協同組合に感謝状が贈られ、水道事業所も主催者として同席の招待を受け、贈呈式後に河川事務所長との懇談を行いました。



(3) 登米市水道事業優良工事施工業者等表彰式を開催

平成27年度の表彰式が市との共催で7月3日(金)迫公民館を会場に開催されました。昨年度の水道事業所発注工事のうち優良な成績を収めた5社と、その現場の責任者を表彰しました。



(4) 登米市水道職員採用試験の受付開始

水道事業所では、今後の水道事業における専門的な職員の育成と技術の継承を目的として、水道事業職員の採用試験を実施することとなり、7月10日(金)に受付を開始しました。今年度から計画的に採用する予定で、採用計画についても作成することとしています。

(5) 南方中学校の災害訓練で給水拠点の設置を披露

7月8日(水)に南方中学校主催の災害訓練が開催されました。水道事業所に協力依頼があり、給水拠点の設置と作業の様子を多くの生徒に体験してもらいました。



(6) 災害復興特別交付税会計実地検査を受検

7月8日(水)に会計検査院第1局総務検査課による会計検査が実施され、水道事業所においても東日本大震災に係る一般会計からの繰出し金について、検査を受けました。調査官の検査を受け、指摘事項はありませんでした。

平成27年 7月期 業務実績報告書 (水道施設課)

一 般 事 項

経営分析の状況

◎配水量の状況

(単位: m³)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比 較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	891,749	3,434,333	3,325,460	3,532,264	108,873	-97,931
総配水量	844,629	3,264,735	3,224,650	3,369,677	40,085	-104,942
1 有効水量	707,020	2,921,893	2,909,760	2,975,884	12,133	-53,991
(1)有収水量	659,934	2,727,249	2,706,100	2,720,188	21,149	7,061
(2)無収水量	47,086	194,644	203,660	255,696	-9,016	-61,052
2 無効水量	137,609	342,842	314,890	393,793	27,952	-50,951
(1)漏水量	137,264	340,891	312,000	390,878	28,891	-49,987
(2)その他無効水量	345	1,951	2,890	2,915	-939	-964
3 有収率	78.13	83.54	83.92	80.73	-0.38	2.81

※当月期の最大配水量は、14日(火)【29,927m³】です。

◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予 算 額 (A)		施 工 中 額 (B)		竣 工 額 (C)		残 額 (D)=A-(B+C)	
	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	金 額	率%
ア 取水施設整備事業	3	761,076	1	4,590	0	0	756,486	0.6%
イ 導水施設整備事業	1	188,460	0	0	0	0	188,460	0%
ウ 浄水施設整備事業	14	90,680	0	0	0	0	90,680	0%
エ 配給水施設整備事業	94	2,395,707	32	1,230,646	0	14,458	1,150,603	52.0%

*注1 件数及び金額は工事+委託(事務費・人件費)の合計です。

◎毎日検査 ※おいしい水の条件 遊離残留塩素 0.4 mg/L 以下

	保呂羽浄水場	保呂羽浄水場水系	東和町水系	石越町水系	大萱沢浄水場水系
	F1遊離残留塩素	(測定戸数: 7)	(測定戸数: 6)	(測定戸数: 2)	(測定戸数: 1)
平均	0.82	0.38	0.44	0.61	0.46
最低	0.79	0.17	0.10	0.36	0.18
最高	0.86	0.67	0.70	0.79	0.53

◎登米水道の放射性物質測定結果

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム 134	セシウム 137			セシウム 134	セシウム 137
保呂羽浄水場	H27.7.22	<0.5	<0.5	米谷水系浄水場	H27.5.19	<0.6	<0.6
石越浄水場	H27.6.18	<0.5	<0.4	楼台水系浄水場	H27.5.19	<0.5	<0.5
大萱沢浄水場	H27.7.21	<0.5	<0.6	合ノ木浄水場	H27.5.19	<0.5	<0.5
米川水系浄水場	H27.5.19	<0.5	<0.5	大綱木浄水場	H27.5.19	<0.4	<0.5
錦織水系浄水場	H27.7.22	<0.5	<0.5	—	—	—	—

特 記 事 項

1 保呂羽浄水場に子どもたちが施設見学

本年度は6月2日の佐沼小学校(児童39名、引率2名)をはじめとして、保呂羽浄水場の施設見学を受け入れ、7月2日現在で小学校24校、児童・引率数延べ697名の方が施設見学に来場しています。(前年度の実績 23校 803名)

施設見学者



2 下り松2号取水ポンプのメンテナンス作業を実施

現在稼働している保呂羽浄水場の取水ポンプは4台、北上川から90メートルの高低差を一気に浄水場着水井まで汲み上げる特注の水中ポンプです。

概ね2万時間ごとにシーリングや軸受けなどの摩耗部品の交換を行っています。今回は2号ポンプのメンテナンスのため、9日に引き上げ工場へ搬出しています。また、震災後整備保管していた1号ポンプを15日に設置し現在使用中です。特注の水中ポンプのためメンテナンス費用が5年毎に5千万円を費やしていることや震災後のポンプ故障による取水不良の経験も踏まえ、現在、平成30年度完成を目指し、汎用ポンプによる新たな取水システム構築のため、下がり松取水ポンプ場整備事業を進めています。

3 迫川水位低下により石越水系を保呂羽水系に切り替える

14日迫川の水位が低下し取水不能のため、石越浄水場を停止し、石越浄水場の水系を保呂羽水系に切り替えました。例年より降水量が少なく渇水への対策が必要となったことから17日と21日に迫川水系利水委員会が開催され、会議ではダム貯水量と今後の予測や利水者への協力要請がおこなわれました。

21日から24日に大巻取水場の取水口樋管清掃を行い、29日から通常運用を開始しました。31日に再び保呂羽浄水場水系に切り替えています。

4 日本水道協会東北地方支部合同訓練に参加

22日(水)、仙台市茂庭浄水場を会場として平成27年度日本水道協会東北支部合同訓練が行われました。宮城県支部、岩手県支部、山形県支部が応急給水隊を編成し、午前10時20分に塩竈市梅の宮浄水場へ参集し実際に給水車を水を補給後、仙台市茂庭浄水場へ移動しました。現地では応急給水訓練を行った後、意見交換等が行われました。水道事業所3名、管工事組合1名の職員が訓練に参加しました。

応急給水訓練



5 7月期災害訓練を実施

30日午後1時30分、7月期の水道事業所災害訓練を包括受託業者を交えて実施しました。従来から使用している災害時緊急メール配信システムについて、だれでも使えるようにあらためての操作方法再確認を行いました。

これまではメール文をその都度作成していたものを、想定される事案ごとに、わかりやすく要点をまとめた定型文をシステムにあらかじめ用意し、それらを加工しメール送信できるようにすべきとの意見がでて、現在改良された形で運用しています。

6 平成27年7月の漏水調査結果について

7月末の漏水調査の結果 62件62.52m³/h(累計)の漏水を発見しています。

漏水調査結果表

施設	件数	漏水量(m ³ /h)
配水管	17	39.21
付属施設	7	1.19
給水管	38	22.12
計	62	62.52

7 地震発生状況

登米市内における震度4以上の地震は発生していません。